

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 3 年 4 月 1 日

公表：令和 3 年 4 月 26 日

事業所名：ココトモSTEP徳次校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	活動を小集団にわけておこなうことで確保しています。	活動を3つに分けて部屋に分かれて行っているの で訓練室でのスペースは十分に確保出来てい る。
	2	職員の配置数は適切である	4	1		人員基準の周知を行います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	1Fはほとんどバリアフリー化が出来て いる	建物の構造上、段差や階段もありバリアフリー 化が難しい
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目 標設定と振り返り）に、広く職員が参画して いる	5	0		日々の改善を昼礼や合間の時間で話し合いをし ている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開している	4	1		職員間での周知を行います
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげている	1	4	今後、外部評価の実施を検討する	外部評価を行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	5	0	セミナーや研修への参加を積極的に 行っている	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成している	5	0		支援会議を通して職員間で話し合いをしながら 支援計画の作成を行っている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いる	5	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	ラインのノート機能を使って事前に項 目を募って会議を行なっています。	活動会議で意見を持ち寄り決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	5	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	5	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計 画を作成している	5	0		小集団での活動を行いながらサポートが必要な 利用者には個別でサポートをしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認している	5	0	情報共有の為朝礼、昼礼、終礼を行な い確認をしています。	昼礼で日々打ち合わせを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有している	5	0		終礼でその日の子供の様子を共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい る	5	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	5	0		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 3 年 4 月 1 日

公表：令和 3 年 4 月 26 日

事業所名：ココトモSTEP徳次校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 関や保護者 との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	送迎トラブルが無いように保護者、学校と連絡を取っている	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5		対象者なし
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	4		利用開始前に担当者会議等で情報共有が出来る場を作っていきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	5		該当者なし
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0		
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4		今後検討いたします。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	2		自立支援協議会への参加の周知を行います。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	送迎時やお迎えの時に様子をお伝えしている	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1	ハピママの会にて勉強会を開催している	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0		
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		メーリングリストや校舎便りを活用して情報発信をしている
	35 個人情報に十分注意している	5	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		今後検討していきます	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 3 年 4 月 1 日

公表：令和 3 年 4 月 26 日

事業所名：ココトモSTEP徳次校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	3		マニュアルの把握や訓練を行います
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	定期的に防災訓練を行っています	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	年2回の虐待防止研修を実施しています	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	0	身体拘束に関する指針を作成しています	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	5		該当児なし
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		ヒヤリハットを作成し、周知の徹底を図ります